ベトナムにおける IT オフショア開発への投資機会

岡山県ベトナムビジネスサポートデスク (I-GLOCAL THAN HA PHUONG)

1. はじめに

事業規模拡大を図る企業にとって自社の主要事業に注力していくにあたり、営業・管理システムの構築やアウトソーシング開発が企業にとって一つの課題となる。ベトナムでは高い経済成長率、安定した政治情勢、そして教育水準の高い若い労働者が多いというメリットがあり、海外からの投資も増加を続けているが、なかでもIT産業は大きな発展を遂げており、優秀なIT人材が豊富なことから、オフショア開発拠点としても評価され注目を集めている。そこで本稿では、ベトナムでのITオフショア開発におけるメリット及び投資機会を分析する。

2. WTO 加盟以降のベトナムの経済成長

2007年の世界貿易機関(以下 WTO)への正式加盟を機に、ベトナムは WTO との公約に従い、情報、建設、流通、環境、金融、保険、観光などの計 11の分野で段階的に外資規制緩和を進めていった。また、中国における知的財産権の侵害や人件費高騰などの投資リスクの高まりを背景に、中国一極集中を回避するためのチャイナプラスワンとして、ベトナムへの直接投資は一気に加速した。ASEAN 諸国のなかでも日本企業との親和性が高く、政治情勢も安定しているベトナムが投資先として有力視されるようになった。

ベトナムに注目している国は日本だけではなく、これまでに93の国と地域がベトナムに投資しており、2020年4月20日時点で有効なFDIプロジェクト(海外直接投資)は31,862件、登録資本金は3,731億米ドルにのぼる。多くの企業がベトナムで事業拡大する一方、ITオフショア開発拠点としてのニーズも高まっている。

過去 10 年間、ベトナムのビジネス・プロセス・アウトソーシング (BPO) 業界における成長率は毎年 20%~35%と著しい成長を見せている。2003 年に国内の IT 業界全体でエンジニアは約 5000 人、売上高は6200 万ドル程であったが、2019 年にはエンジニアの数は約 30 万人、売上規模は1,000 億ドル以上にまで達した。IT 産業はベトナム政府としても開発支援を進めている分野で、数年以内に IT 人材を現在の約 3 倍の 100 万人まで増大させるといった目標も掲げている。このような政府からの支援もあり、毎年 IT 関連の学校からは約 5 万人のエンジニアが卒業しており、在学中に実践的な教育を受けていることから、入社後即戦力として活躍でき

る人材が多く、また国内の IT 企業も海外市場の高い要求に対応できるよう、技術革新を進めている企業も多い。

3. IT オフショア開発の投資先としてのポテンシャル

近年、ベトナムはソフトウェアオフショア/ソフトウェアアウトソーシングサービスの開発 拠点として高く注目されている。2016年にはアジア太平洋地域における「ティア1新興オフショアアウトソーシング対象国」として選出されており、以降ソフトウェア開発業務のアウトソーシング先としてベトナムを選択する企業も増え、オフショア開発拠点として子会社を設立する企業も多くみられる。

実際、ベトナム IT 企業のソフトウェア開発に関する売上は、その8割近くが海外向けであり、日本向けのオフショア開発規模も年々拡大傾向にある。

ベトナムをオフショア開発拠点として選択するメリットとして、上記で述べた豊富な IT 人材に加え、ソフトウェア開発における法人税優遇措置がある。通常、ベトナムでは 20%の法人税が課されるが、ソフトウェア開発事業については法人税優遇税率 10%が 15 年適用され、加えて 4 年間の免税とその後 9 年間 50%減税が適用される。ただし、優遇税率はソフトウェア開発のみが対象でその定義も細かく分類されており、例えばソフトウェア販売事業は対象外となるなど、事業内容は慎重に確認をする必要がある。

4. おわりに

高い経済成長を続けるベトナムにおいて、IT 産業は著しい発展を遂げており、政府が推し 進める政策もあり、その規模は今後も拡大を続けるとみられる。優秀で若い人材が豊富で、ま た上記で述べたような優遇税制を享受できる事は進出企業にとって非常に大きなメリットと言 える。IT 人材の不足が常態化している日本においても、オフショア開発拠点としてのベトナ ム投資への注目は今後更に高まっていくのではないだろうか。

5. 参考文献

https://dautunuocngoai.gov.vn/tinbai/6356/Tinh-hinh-DTNN-4-thang-nam-2020

(「2020年5月」2020年の最初の4ヶ月間の外国投資状況)

https://topdev.vn/blog/thi-truong-outsourcing-vietnam-2019/

(「2019年7月」年度ベトナム市場の IT アウトソーシング)

http://www.vinasa.org.vn/Default.aspx?sname=vinasa-en&sid=5&pageid=3145

(ベトナムソフトウェアと IT サービス協会)

岡山県ベトナム・カンボジアビジネスサポートデスク

<<日本国内デスク (株式会社 I - GLOCAL 内) >>

【所在地】:東京都中央区銀座 1 丁目 18 番 2 号 辰ビル 7F

【担当者】:鎌塚 麻由子(かまづか まゆこ)

<<ベトナム/ホーチミン現地デスク (I-GLOCAL ホーチミン事務所内)>>

【所在地】:14th Floor, TNR Tower, 180-192 Nguyen Cong Tru Street, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam

【担当者】:鈴木 友紀(すずき ゆき)

<<ベトナム/ハノイ現地デスク (I-GLOCAL ハノイ事務所内)>>

【所在地】: Room 1206, 12th Floor, Indochina Plaza Ha Noi Tower, 241 Xuan Thuy Street, Cau Giay District., Ha Noi, Vietnam

【担当者】:中村 祐太(なかむら ゆうた)

<<カンボジア現地デスク (I-GLOCALカンボジア事務所内) >>

【所在地】:13th Floor, Phnom Penh Tower, #445, Monivong Blve (St. 93/232), Sangkat Boeung Pralit, Khan 7 Makara, Phnom Penh, Cambodia

【担当者】: Mak Brathna(マク・ブラタナ)

※ デスクのご利用にあたっては、「岡山県ベトナム・カンボジアビジネスサポートデスク」利用の手引きをご覧のうえ、まずは岡山県産業企画課マーケティング推進室(086-226-7365)までご相談ください。